

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場636
 電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393
 ホームページアドレス <http://www.pref.kumamoto.jp/site/amakusa-1219>
 電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



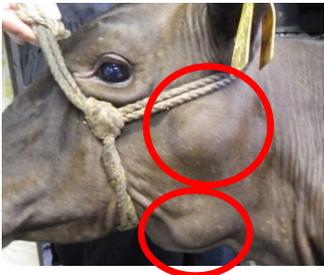
牛伝染性リンパ腫 (EBL) について

牛伝染性リンパ腫とは、以前までは牛白血病と呼ばれており、牛伝染性リンパ腫ウイルス (EBLウイルス) の感染により生じる病気です。感染しても多くは無症状ですが、数カ月～数年後に発症する場合があります。発症するのは、感染牛の数% (2-5%)、好発年齢は3歳以上といわれていますが、近年では12か月齢以下での発症も認められています。

牛の届出伝染病であり、近年では全国的に届出数が増加しています (R2年は全国で4197件、熊本県では190件の届出がありました)。現時点では、有効なワクチンや発症牛に対する治療法はありません。

【症状】

発症すると、削瘦、元気消失、食欲不振、眼球突出、体表リンパ節の腫脹等が認められ、骨盤腔内や心臓、胃、子宮等にも腫瘍が形成されます。



耳下腺及び下顎リンパ節の腫脹



浅頸リンパ節の腫脹



腸骨下リンパ節の腫脹
 ※写真は当所の病性鑑定です

【感染経路】

①同居牛からの感染 (水平感染)

既に感染している牛の血液を介した感染

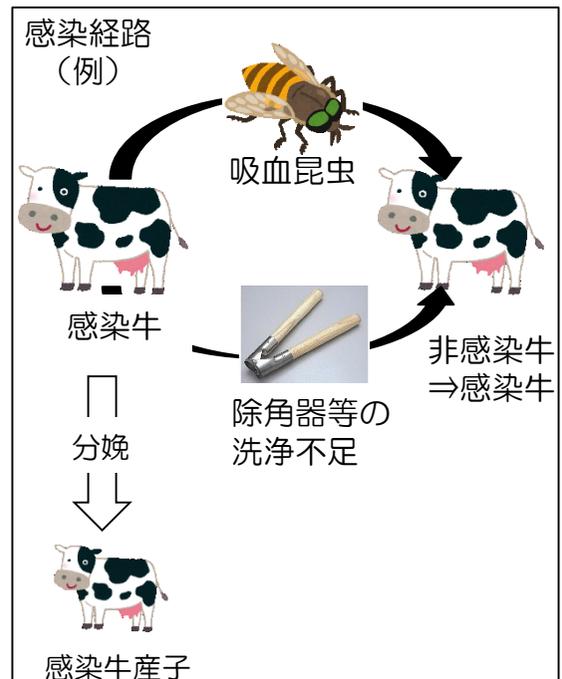
- ・アブやサシバエ等吸血昆虫による媒介
- ・注射針、人工授精器具の使いまわし等による感染
- ・除角、削蹄、去勢等の出血を伴う作業に使用する器具の洗浄・消毒不足

②母牛からの感染 (垂直感染)

・母牛が感染牛の場合、子宮内や産道で子牛が感染する可能性

(※母牛のプロウイルス量が多い場合、垂直感染の可能性が高くなります)

・出生後は感染牛の初乳摂取により感染する可能性



【対策】感染経路を遮断することが重要です！

①同居牛からの感染予防（水平感染対策）

- (1) 吸血昆虫（アブ・サシバエ）対策
 - ・アブトラップ、薬剤散布等の実施
 - ・防虫ネットを設置し、吸血昆虫の侵入を防ぐ
- (2) 人為的感染の防止
 - ・注射針、直検手袋の1頭毎の交換
 - ・除角、削蹄器具の1頭毎の洗浄・消毒
- (3) 感染牛と非感染牛の分離飼育
 - ・陽性牛、非感染牛の間を4m以上空ける
 - ・プロウイルス量毎に牛を配置
- (4) 非感染牛の導入、導入した牛の検査及び隔離



防虫ネットの設置
(参照：家畜衛生対策推進協議会)



防虫ネットに引っかかったアブ
(参照：とちぎの和牛を考える会)

②母牛からの感染予防（垂直感染対策）

- (1) 分娩房の区分け/清掃・消毒
 - ・分娩時の出血が感染源になる可能性があるため、感染牛/非感染牛で分娩房を分ける
 - ・分娩房を分けられない場合、分娩後は清掃・消毒を徹底
- (2) 感染牛の母子分離
 - ・早期に母子分離を行い、子牛への感染を予防
- (3) 感染牛の初乳対策
 - ・市販の初乳製剤利用、加温（60℃30分）または凍結処理によりEBLウイルスを不活化した初乳を給与

牛伝染性リンパ腫についての詳細や、実際の対策等についてお聞きしたい方がいらっしゃいましたら、天草家畜保健衛生所までお気軽にご連絡ください。

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地（国）	畜種	発生日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N1	ロシア	野鳥	令和3年6月25日
	H5	ロシア	野鳥	令和3年7月4日
	H5N6	ベトナム	家禽	令和3年7月7日
	H5N8	ベトナム	家禽	令和3年7月7日
アフリカ豚熱 (ASF)		韓国	野生イノシシ	令和3年7月22日
		中国	豚	令和3年7月15日
		マレーシア	野生イノシシ	令和3年6月16日
		ロシア	野生イノシシ	令和3年7月21日
口蹄疫	O型	モンゴル	不明	令和3年6月30日

令和3年(2021年)7月31日現在

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」

通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

